

AudioComm®

ELECTRIC INC.

OHM

AM/FMステレオ
ライターサイズラジオ

RAD-P334S

FM
80.0
MHz
ST.

FM STEREO/AM RADIO RAD-P334S

DSP

AudioComm

DSP

Digital Signal Processing

取扱説明書

AM/FMステレオライターサイズラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しく安全にご使用いただくため、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使い方は火災や感電による事故につながる場合があります。ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

警告

「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

●乾電池は、充電しない。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。

●屋外使用中に雷が鳴り出したら、すぐに使用を中止する。落雷の原因となります。

●車、バイクの運転中は使用しない。歩行中に聞く場合、周囲の交通に十分注意する。交通事故などの原因となります。

注意

「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●湿気やほこりの多い所、油煙や湯気のあたる所には置かない。故障の原因となります。

●窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる所、暖房器具のそばなど、異常に高温になる所に置かない。故障及び火災の原因となります。

●使用時、耳に負担をかける大音量で聞かない。聴力障害などの原因となります。

●電池は、プラス⊕とマイナス⊖の表示どおりに入れる。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。

●指定以外の電池は使用しない。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。種類の異なる電池(例:アルカリとマンガン)を一緒に使用しない。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。

●長期間で使用にならないときは、電池を取り出す。電池の液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。

《ラジオ本体のお手入れの仕方》

柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を少し含ませてお拭きください。

シンナー・ベンジン・アルコールは本体をいためる可能性がありますので使用しないでください。

故障かな?と思ったら

下表を参考に点検してください。

現 象	点検方法
音が出ない	・音量が最小になっていないか確認。 ・乾電池の残量を確認(残量がない場合は電池を交換)。 ・イヤホン端子にプラグがしっかり接続されていることを確認。
雑音が入る	・携帯電話、テレビ、蛍光灯の近くで使用していないことを確認。

電源について

乾電池装着の仕方

① 右図を参照して、本体背面にある電池ボックスカバーの矢印部分を矢印方向にスライドしてはね上げます。

② 中の電池ボックスに、単4形乾電池2本(別売)を入れます。電池ボックス内に表示されているプラス⊕、マイナス⊖の極性どおりに正しく入れてください。※乾電池はマイナス⊖側から先に装着してください。

③ 電池ボックスカバーを①と逆の手順で閉めると、装着完了です。

※電池を外すと、設定していた時計、放送局メモリーがリセットされます。

電池交換時などは、再度設定し直してください。

※本機はアルカリ乾電池の使用をお薦めします。マンガン乾電池、充電式乾電池では使用可能時間が短くなります。

電源についてのご注意

初めてご使用になる場合、乾電池を装着してから可動状態になるまで約5～6秒ほど要することがあります。可動状態になると液晶画面の表示が現れます。その後各操作を行ってください。

可動状態になるまで液晶画面には何も表示されませんが、故障ではありません。

主な仕様

受信周波数	AM 522—1620 kHz FM 76—108 MHz
メモリー	AM/FM各20局(合計40局)
電 源	DC3V 単4形乾電池×2本(別売)
電池持続時間	AM受信 約51時間 FM受信 約53時間 ※アルカリ乾電池新品使用。JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。
外形寸法	幅43×高さ83×奥行16mm(突起物含まず)
質 量	約34g(乾電池含まず)
付 属 品	ステレオイヤホン、取扱説明書、保証書

※仕様及び外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。

OHM 株式会社 オーム電機

〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8

https://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ

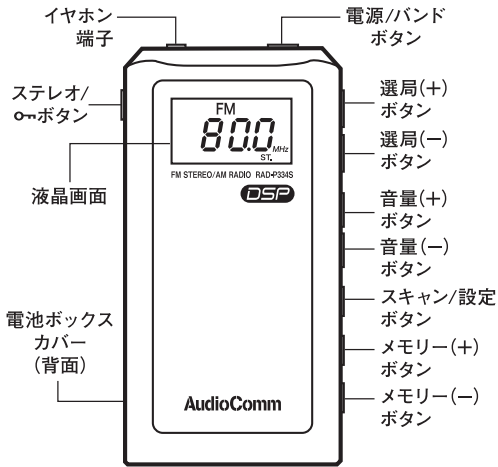
●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735

電話受付 平日 9:00～17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ

電話受付 048-992-3970 平日 9:00～17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

ラジオ各部の名称



1. ラジオの使い方

- ① 「電源/バンドボタン」を約2秒長押しすると電源が入ります。液晶画面が時刻表示→「ON」表示→周波数表示に変わります。
※時刻表示の修正は『5. 時計時刻の設定』をご参照ください。
- ② 本機はイヤホン専用機です。イヤホン端子に付属のステレオイヤホンのプラグをしっかりと接続してください。



- ③ 「音量(－)ボタン」を押していったん音量を絞ったあと、両耳にステレオイヤホンを装着します。装着後、「音量(＋)ボタン」を押して最適な音量に調節します。
- ④ 「電源/バンドボタン」を押すごとに、AM⇄FMが切り替わりますので、お聴きになるバンドをお選びください。
- ⑤ 「選局(＋)ボタン」または「選局(－)ボタン」を押して、お聴きになる放送局を選局します。
※ AMは9kHz、FMは0.1MHzステップで周波数が増減します。
※ なお、同ボタンを約2秒長押しすると、自動選局となります。(詳しくは、『3. ATS(自動選局&登録)』をご参照ください)
- ⑦ ご使用が終わり、電源をお切りになるときは、「電源/バンドボタン」を約2秒長押しします。液晶画面が「OFF」表示→時刻表示に変わります。

※本機はFM周波数帯域が76～108MHzまでであるため、ワイドFM(FM補完放送)に対応しています。ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送局の放送区域において難聴対策や災害対策のためにFMの90.1～94.9MHz周波数帯域を用いて補完的にAM番組を放送することです。ワイドFM(FM補完放送)の開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。



3. ATS(自動選局&登録)の使い方

- 自動で選局・登録する場合(ATS)
 - ① 『1.ラジオの使い方①～④』までの手順で、AMかFMを選択します。
 - ② 「スキャン/設定ボタン」を約2秒長押しすると、ATSが作動して受信可能な放送局を自動で選局、メモリーに登録します(AM/FM各20局まで)。
※ ATSを使用してメモリー登録すると、以前のメモリーは、上書き消去されますのでご注意ください。



- 手動で選局して登録する場合
 - ① 『1.ラジオの使い方①～⑤』までの手順で選局をします。
 - ② 「スキャン/設定ボタン」を押すと、液晶画面にメモリー番号とPRESET表示が約3秒点滅します。点滅中に「メモリー(＋)ボタン」、「メモリー(－)ボタン」を使用して、設定する任意のメモリー番号(0～19まで)を点滅させます。
 - ③ 再度「スキャン/設定ボタン」を押すと、設定したメモリー番号で登録。登録完了するとメモリー番号とPRESET表示は消えます。
 - ④ 同じ手順でAM/FM各20局までメモリー登録可能です。



- メモリー登録した局の聴き方
 - ① 『1.ラジオの使い方①～④』までの手順でAMかFMを選択します。
 - ② メモリー(＋)ボタンとメモリー(－)ボタンを使用して、液晶画面に表示されるメモリー番号より、お聴きになる番号(局)を選んでお聴きください。



3. DSP(Digital Signal Processing)について

本機は「DSP(デジタル信号処理)」回路を搭載しており、ラジオの受信信号は、デジタル処理されています。雑音の少ないクリアな音声と消費電力の効率の良さなどの特長があります。

4. 受信について

- AM放送を聞くとき
本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。
- FM放送を聞くとき
ステレオイヤホンのコードがFMラジオのアンテナ兼用となります。コードを伸ばして、一番良く受信できる方角に向けてください。
また、本機はFMステレオ⇄モノラル切り替え機能付です。FM放送受信中に、「ステレオ/ONボタン」を押すごとに、FMステレオ⇄モノラルに切り替わります。電波が弱い時は聴き取りやすいモノラル受信に切り替えてご使用ください。
- 電車や建物の中で聞くときは
電波状態が悪い所では受信できないことがあります。本体をできるだけ窓に近づけてお使いください。



5. 時計の時刻設定について

- 時刻の設定
 - ① 電源オフ時に「スキャン/設定ボタン」を押します。液晶画面に「12(または24)Hr」表示が点滅。
「選局(＋)ボタン」「選局(－)ボタン」で12⇄24時間表示を選択、「スキャン/設定ボタン」を押して決定します。(12時間表示の場合、液晶画面表示は、午前は表示無し、午後は「PM」と表示されます)。
 - ② 次に「時」が点滅、「選局(＋)ボタン」「選局(－)ボタン」で、「時」を選択し、「スキャン/設定ボタン」を押して決定します。
 - ③ 次に「分」が点滅、「時」と同じ手順で「分」を決定します。



6. 便利な機能について

- 液晶バックライト
各ボタンを押すごとに液晶が約5～7秒点灯します。電源オフの状態でも液晶バックライトは点灯しますので、暗い場所などでの操作に便利です。
- 誤操作防止ロック機能
「ステレオ/ONボタン」を約2秒長押しすると、すべての操作がロックされ誤操作を防止します。再度、約2秒長押しするとロックが解除されます。

